

ゴーヘッドズ 速報

Goaheads

第 4 号 平成23年3月19日

一人で楽しんだ哲也君！

前半で、ゲームを決めたが・・・

	1	2	3	4	5	6	7	R
S	0	1	0	2	0	0	1	4
G	3	3	0	0	0	0	×	6



3/19(土) 強風が吹く中、今期もいよいよ開幕した。正式に開幕した初戦は、さぶらいずとのオープン戦、場所は、富岡西公園野球場。当初のメンバーが急遽震災の影響で、不参加になり、チームとして、成立するか、際どい状況であったが、何とか9人になり、開幕にこぎつけた。

今日の先発は、前節惜しくも勝利を逃した達脇が、今期2試合目のマウンドに上がった。その初回であるが、3人で切り、上々の立ち上がり、しかし、続く2回の先頭打者に四球を献上してから、ピリっとしなかった。四球とアウトの繰り返しで、出塁を許し、これに失策が絡んで失点、3回は、安打で出塁を許すも、盗塁刺で3人で締めたが、4回には、レフトのバンザイに動揺したか、一死を取るものの、何と4連続四球であっさり失点、結局終わってみれば、勝ち星を挙げたものの、三振より四球の数が多い内容でマウンドを降りた。後のマウンドを任された政司も、先頭に四球を出したものの、こちらは、要所を抑え、今期初セーブを挙げた。

さー、我がチームの初回の攻撃、先頭が凡打で倒れるも、左超2、死球、右中2、左超2と3点、2回にも四球と安打と犠飛により3点を挙げ、大量得点の様相を見せたが、終わってみれば、この前半の6点とまりという息切れした内容に感じた。

軟投の投手に体が突っ込んだ感じが何人からも見受けられた。以外と打てそうで、打てない投手に、打ちたい、打てるという気持ちの重なり、待てずに凡打・突っ込んで凡打、という内容になってしまったようだ。自分のポイントで、しっかり呼び込んで打つ事が大事であろう。それにしても、非常に強い風であった。バンザイ君の失策もこの風によるものと、思いたいが、果たしてメンバーは、そう理解してくれるだろうか?? 参加者は、強風の中、お疲れ様でした。